

読書の秋・充実の秋

2学期が始まり半月ほど経ちました。長い夏休みを過ごした子どもたちもリズムを取り戻した頃でしょうか。酷暑・猛暑の夏でした。秋は穏やかな気候が続くことを願います。

さて、「読書の秋」です。各学校では、少しでも多くの人が図書室に来てくれたり、本を手にしてくれたりすることを願って、様々な取組を考えていることと思います。ぜひ、図書委員会サミットで得た情報を活かして充実した活動を進めてください。

津南小学校で出前授業



< 30冊の紹介 >

< 読みたい本を選ぶ >

8月29日（木）に津南小学校6年2組で「楽しい読書出前授業」を行いました。担任の恩田忍先生からは、国語の学習と関連させるために、「ファンタジー作品を紹介してほしい」と依頼がありました。学級には様々な子がいて読む力の差もあると考え、日本の物語、外国の物語、分厚い本、絵本…と様々な本30冊を持って行きました。

津南小学校6年2組のみなさんとは、昨年5年生の1学期に1度会っているので、2回目です。温かく迎えてもらい、楽しく授業を進めることができました。授業の最後には、全員が読みたい本を選ぶことができたので、良かったです。感想には、「今まで厚い本を読んでいなかったけど、厚い本にも挑戦したい」と書いている子がいました。先はどうなる？ と、ワクワクしながら読み進めれば、厚い本もきっと読めると思います。厚い本を読み終えた時の満足感、達成感はいいですよね。読んでみたいというきっかけを作ることができたら幸いです。そして、紹介した本に興味をもち、あまり読書が好きではない子たちも「面白そうだな」と手にしてくれるといいです。

2学期は、様々な行事があり、忙しい学期ですが、読書推進にもご協力をお願いします。出前授業の申込もお待ちしています。

8月初めに南魚沼市学習指導センターの事業で国語主任会研修会に講師として招かれました。「読書好きな子を育てたい」というテーマで60分ほど話をしました。「良い刺激の継続」「できることから始める」「学校全体で・家庭を巻き込んで進める」等、これまで取り組んできたことや今やっていることを話しました。本好きな子を育てることは、私たちの大事な使命と伝えました。